Lions Clubs International FOUNDATION

ワン・ショット、ワン・ライフ:ライオンズはしかイニシアチブ最新情報

静かな嵐が、毎日450人の子どもの命をいたずらに奪っています。しかし、たった1ドル足らずで、私たちは生涯有効な免疫と、生きるチャンスを与えることができます。ライオンズの皆さん、私たちは「はしかイニシアチブ」とのパートナープログラム「ワン・ショット、ワン・ライフ(1回の予防接種が救うひとつの命):ライオンズはしかイニシアチブ」を通して**1億5,700万人の子ども**を救うことができるのです。ゲイツ財団は、ライオンズが2ドル寄付するごとに1ドルのマッチング寄付を提供するとして、1,000万ドルのドネーションを呼びかけています。先月、LCIFではこの呼びかけに応える二つの大口寄付を受け取りました。300複合地区台湾からの25万ドルと、日本の山浦晟暉国際理事からの1万ドルの寄付です。本プログラムをサポートし、またこの目標を達成するため、すべてのライオンズからの温かいご支援をお願いいたします。ドネーションは、MJF表彰の対象となります。この他にも、世界各地の多くの方々がプログラムへの支持を表明しています。先月タム国際会長と会ったネパール大統領とケニア副大統領は、それぞれ自国で計画されている予防接種のキャンペーンを支援すると約束してくれました。

災害援助活動最新情報

あの地震から2年近くが経った今も、ハイチのライオンズは変わらぬ熱意で人々の生活と経済の復興に取り組んでいます。看護学校が完成し、今月には生徒たちが入ってきます。学校は、四つの教室と、実習ラボ、情報資料館を完備しています。また、支援団体HELPと共同で建築を進めている住宅も、完成間近となりました。この建築プロジェクトを通し620世帯が新しい住居を得るだけでなく、ハイチに住む102人が建築工事の仕事を得ています。その他、ハイチで完了した事業や進行中の事業について、オンラインで読むことができます。

ライオンズクエスト拡大パイロット

ライオンズクエストは、学校プログラムとしては稀な成長を続けています。LCIFでは現在、米イリノイ州シカゴ都市圏YMCAとの協力で、新しいライオンズクエスト*「思春期への対応」課外*(OST)プログラムをシカゴの六つの公立学校で試験的に実施しようとしています。これは、日頃ライオンズが青少年を助けている現場である、コミュニティセンターや課外プログラム、その他の団体などにライオンズクエストを持ち込むための第一歩となる取り組みです。ライオンズクエストは、この新たな取組みを拡大するため、世界各地のライオンズクラブと協力したいと考えています。引き続き世界各地でプログラムを拡大する役割を担うのはライオンズです。先日も、南アジアのライオンズ指導者を対象に研修会が実施されました。1月には、ヨーロッパとアフリカで会合が開かれます。アフリカでの会合では、米国務省との協力で五つの国にプログラムを拡大する15万ドル規模の事業が正式に開始される予定です。

食料支援をしよう

12月と1月の間、ライオンズによるグローバル奉仕実施キャンペーン「食料支援をしよう」への参加が奨励されています。地域から世界まで、各地での食料支援活動の企画やPRに役立つ情報が数多く用意されています。LCIFでは、「アフリカの角」地域における大飢饉の際の食料支給、毎日6万5千人を対象とする南アフリカでの給食プログラム、そして東日本大震災後の厨房設備の再建など、数々の交付金を大規模な食料関連事業に交付しています。